

道又蒼彩 個展 “relief”

Aoi Michimata solo exhibition “relief”



北海道を拠点に活動する美術家・道又蒼彩（2000年生まれ）は、社会と関わる中で感じる葛藤や日常生活で抱く違和感を、複数の人物を階段に配した寓話的な画風で表現してきました。本展では「安堵（relief）」をテーマに、コミュニティに属する安心感やそこにとどまり続けることへの不安に目を向けて描かれた木版画を、新作を含めてご紹介します。

2025年 11月15日（土）－ 12月21日（日）

時 間：午前9時45分－午後5時（入館は閉館の30分前まで）

休館日：月曜 *11月24日（月・振替休日）は開館し、11月25日（火）休館

入場料：無料

主 催：札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団） 後 援：札幌市、協 賛：株式会社メルコグループ、協 力：aaploit



- 1 《カフカの階段 No.1》2023年 油性木版、和紙 aaploit 蔵
- 2 《path of innocence-1》2025年 油性木版、和紙 作家蔵
- 3 《path of innocence-2》2025年 油性木版、和紙 作家蔵
- 4 《カフカの階段 No.2》2023年 油性木版、和紙 作家蔵
- 5 《junction》2023年 油性木版、和紙 aaploit 蔵

札幌芸術の森美術館 B展示室

お問い合わせ先 札幌芸術の森美術館（札幌市芸術文化財団）

TEL 011-591-0090 FAX 011-591-0099